

**一志西小学校で認知症キッズサポーター養成講座が開催され、4年生がクイズや寸劇を交えて認知症について勉強しました。**



講座の様子



講師は  
津一志地域包括支援センターの皆さん

**生活支援  
コーディネーター通信**

※生活支援コーディネーターは  
地域のみなさんとともに地域  
での支え合いの仕組みづくり  
に取り組んでいます。



Vol.7 令和2年  
1月30日

一志町の人口は15,227人、高齢者は4,644人  
高齢化率は30.5% (令和元年11月現在)

**一志町 一志西小学校  
認知症キッズサポーター養成講座**

やさしく声をかけ  
てあげたいです。

認知症ってなあに？

認知症は、さまざまな原因で脳の細ぼうが死んでしまったり、働きが悪くなったりするためにおこる「脳の病気」です。できごとを忘れてしまったり、今まで出来ていた事が出来なくなってしまふことで、今までのような生活が出来なくなることがあります。

町で困っている認知症高齢者に出会ったら・・・

- ・まず見守る
- ・後ろから声をかけない
- ・おどろかせないように、前からゆっくりやさしく声をかける
- ・ゆっくりはっきり話す
- ・相手の話をゆっくり聞く
- ・大人の人を呼んで助けをもらう
- ・家に帰ったら「こんなことがあったよ。」と家族に話す

困っていたら見守っ  
ていきたいです。

**認知症サポーター  
がんばるぞお、おー！**



一志西小学校で初めての認知症サポーターです。



先生からは・・・認知症サポーターとして、その時々で考えてどのように行動すべきかを学びました。  
困っている人がいたら、今日勉強したことを思い出してこれからの活動に活かししょう。